

EDA/EDX シリーズ  
デバイスドライバ インストールガイド  
Ver. 4.0

対応機種	
EDA-002	EDX-001
EDA-003	EDX-002
EDA-004	EDX-004
EDA-004Z	EDX-005
EDA-007	EDX-006
EDA-008	EDX-007
EDA-009	EDX-008
EDA-011	EDX-009
EDA-012	EDX-012
EDA-013	EDX-013
EDA-301	EDX-301
EDA-302	EDX-302
	EDX-303


## 目次

● 改訂記録.....	1
● ご注意.....	1
● はじめに.....	1
1. インストールされるドライバ.....	2
2. デバイスマネージャでの表示.....	3
3. ドライバのインストール方法.....	5
3.1. Windows 11/10/8.1/8(32/64bit) 編.....	5
3.2. Windows 7(32/64bit) 編.....	9
3.3. Windows Vista編.....	14
3.4. Windows XP編.....	19
4. ドライバのアンインストール方法.....	26
4.1. ツールを使用する.....	26
4.2. デバイスマネージャを使用する.....	27
5. COMポートの設定方法.....	28
5.1. 概要.....	28
5.2. 注意事項.....	28
5.3. 設定手順.....	28
5.4. データ受信待ち時間の設定.....	29
6. ドライバのダウンロード.....	30
7. 参考資料について.....	30
8. お問い合わせについて.....	31

## ●改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2023/05/27	4.0	・ Windows11 対応

## ●ご注意

 注意	1	本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
	2	本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	3	本製品の運用の結果につきましては、2. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
	4	本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	5	本書および無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

## ●はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
 本マニュアルでは、製品を PC に接続した際に必要となるデバイスドライバのインストール手順をご説明いたします。  
 ドライバファイルは当社ウェブサイトからダウンロードして頂けます。製品によっては CD が付属している場合もあります。

## 1. インストールされるドライバ

製品によってインストールされるドライバ数が異なります。

PC に接続時、認識されるチャンネル数分の USB ドライバをインストールします。その後、仮想 COM に設定されているチャンネル数分の仮想 COM ポートドライバをインストールします。(ダイレクトドライバ (D2XX) に設定されている場合は、必要はありません)

各製品別のチャンネル数、チャンネル設定は下表をご参照ください。

EDX-301 であれば、2 つの USB ドライバ、1 つの仮想 COM ポートドライバをインストールします。

製品名	チャンネル数	ドライバ設定 チャンネル A	ドライバ設定 チャンネル B
EDA-002	1	ダイレクト	なし
EDA-003	2	ダイレクト	仮想 COM
EDA-004 (Z)	2	仮想 COM	ダイレクト
EDA-007	1	仮想 COM	なし
EDA-008	2	仮想 COM	ダイレクト
EDA-009	1	仮想 COM	なし
EDA-011	2	仮想 COM	ダイレクト
EDA-012	2	仮想 COM	ダイレクト
EDA-013	1	仮想 COM	なし
EDA-301	2	仮想 COM	ダイレクト
EDA-302	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-001	1	仮想 COM	なし
EDX-002	1	ダイレクト	なし
EDX-004	1	ダイレクト	なし
EDX-005	2	ダイレクト	仮想 COM
EDX-006	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-007	1	仮想 COM	なし
EDX-008	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-009	1	仮想 COM	なし
EDX-012	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-013	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-301	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-302	2	仮想 COM	ダイレクト
EDX-303	2	仮想 COM	ダイレクト

## 2. デバイスマネージャでの表示

製品を PC に接続すると、デバイスマネージャに表示されます。表示内容は下表のようになります。

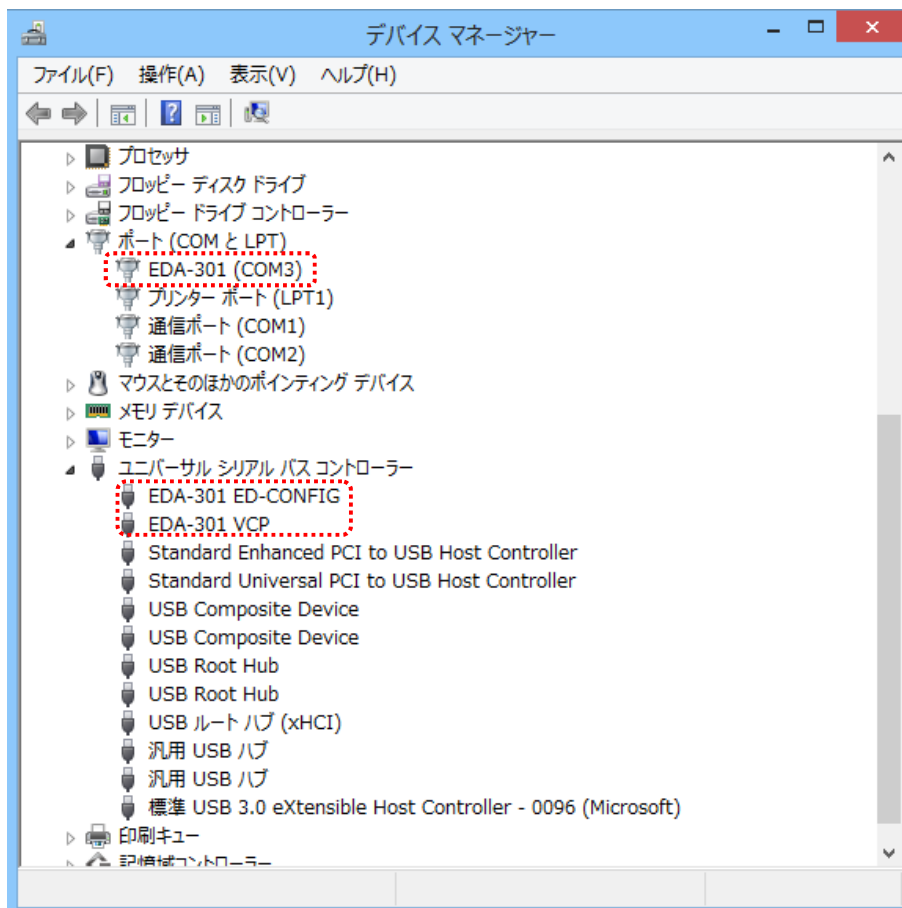
[デバイスマネージャの表示方法]

1. マイコンピュータのプロパティを選択。
2. ハードウェアタブからデバイスマネージャのボタンをクリック。  
(OS により手順は多少異なります)

仮想 COM ポートに割り付けられるポート番号は、環境（USB ハブの位置など）により異なりますので、ご確認をお願いします。

製品名	USB コントローラ	
	チャンネル A	チャンネル B
EDA-002	EDA-002 EDX-002-004 HuMANDATA LTD.	-
EDA-003	ED-CONFIG Channel A	EDA-003 VCP Channel B
EDA-004 (Z)	EDA-004	ED-CONFIG
EDA-007	EDA-007 VCP	-
EDA-008	EDA-008 VCP	EDA-008 ED-CONFIG
EDA-009	EDA-009 VCP	-
EDA-011	EDA-011 VCP	EDA-011 ED-CONFIG
EDA-012	EDA-012 VCP	EDA-012 ED-CONFIG
EDA-013	EDA-013 VCP	-
EDA-301	EDA-301 VCP	EDA-301 ED-CONFIG
EDA-302	EDA-302 VCP	EDA-302 ED-CONFIG
EDX-001	EDX-001 HuMANDATA LTD.	-
EDX-002	EDA-002 EDX-002-004 HuMANDATA LTD.	-
EDX-004	EDA-002 EDX-002-004 HuMANDATA LTD.	-
EDX-005	ED-CONFIG	EDX-005 VCP
EDX-006	EDX-006	ED-CONFIG
EDX-007	EDX-007 VCP	-
EDX-008	EDX-008 VCP	EDX-008 ED-CONFIG
EDX-009	EDX-009 VCP	-
EDX-012	EDX-012 VCP	EDX-012 ED-CONFIG
EDX-013	EDX-013 VCP	EDX-013 ED-CONFIG
EDX-301	EDX-301 VCP	EDX-301 ED-CONFIG
EDX-302	EDX-302 VCP	EDX-302 ED-CONFIG
EDX-303	EDX-303 VCP	EDX-303 ED-CONFIG

製品名	ポート (COM と LPT)	
	仮想 COM ポート名	チャンネル
EDA-002	-	-
EDA-003	EDA-003	B
EDA-004 (Z)	EDA-004	A
EDA-007	EDA-007	-
EDA-008	EDA-008	A
EDA-009	EDA-009	-
EDA-011	EDA-011	A
EDA-012	EDA-012	A
EDA-013	EDA-013	-
EDA-301	EDA-301	A
EDA-302	EDA-302	A
EDX-001	EDX-001 HuMANDATA LTD.	-
EDX-002	-	-
EDX-004	-	-
EDX-005	EDX-005	B
EDX-006	EDX-006	A
EDX-007	EDX-007	-
EDX-008	EDX-008	A
EDX-009	EDX-009	-
EDX-012	EDX-012	A
EDX-013	EDX-013	A
EDX-301	EDX-301	A
EDX-302	EDX-302	A
EDX-303	EDX-303	A



例) EDA-301 を接続時

### 3. ドライバのインストール方法

OS 別にドライバのインストール手順をご説明いたします。お使いの OS に合った手順をご参考ください。

インストールが完了するまでは、ヒューマンデータ製品をパソコンの USB ポートに接続しないでください。

※手順、掲載画像は EDA-301 を例として作成されています。

#### 3.1. Windows 11/10/8.1/8 (32/64bit) 編

1. 製品ドライバのフォルダを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
i386	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
Static	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
edaxbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	20 KB
edaxbus.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	24 KB
edaxport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	19 KB
edaxport.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	19 KB
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ファイル	40 KB
setup.exe	2015/12/11 18:26	アプリケーション	2,390 KB

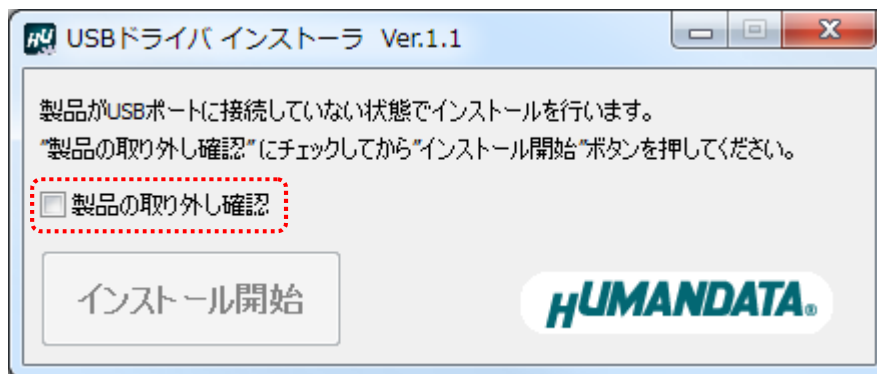
2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。



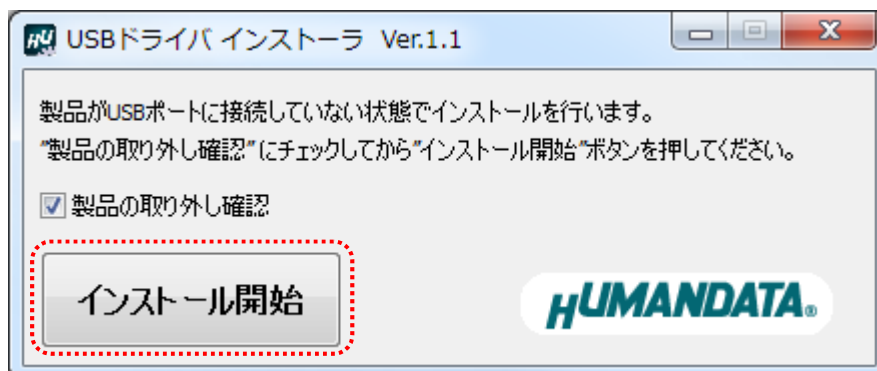
3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。

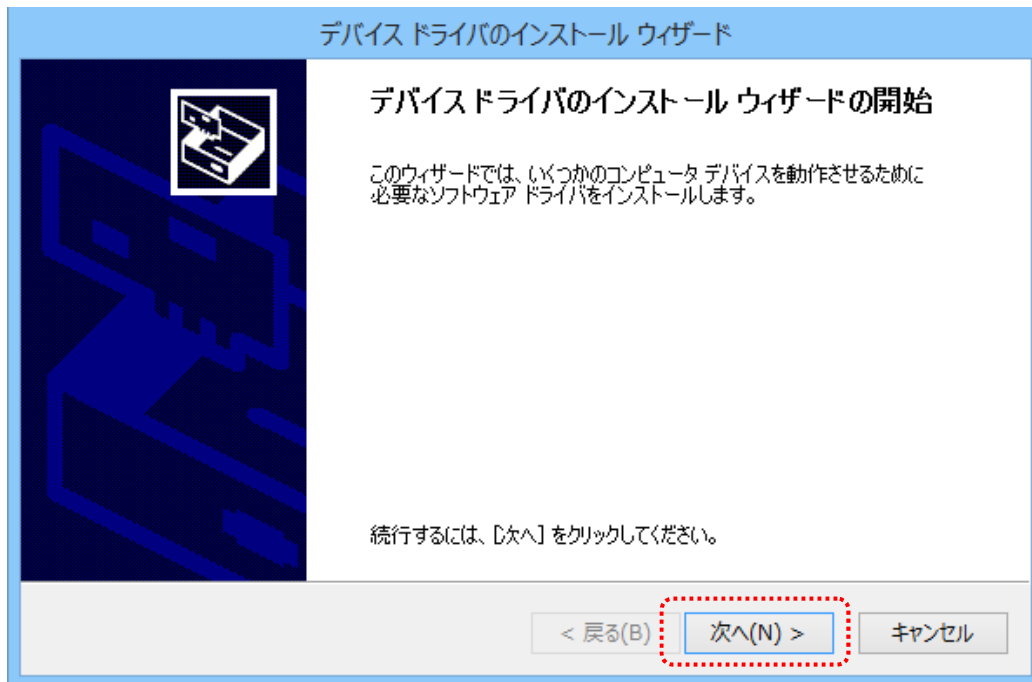


5. 【インストール開始】をクリックしてください。

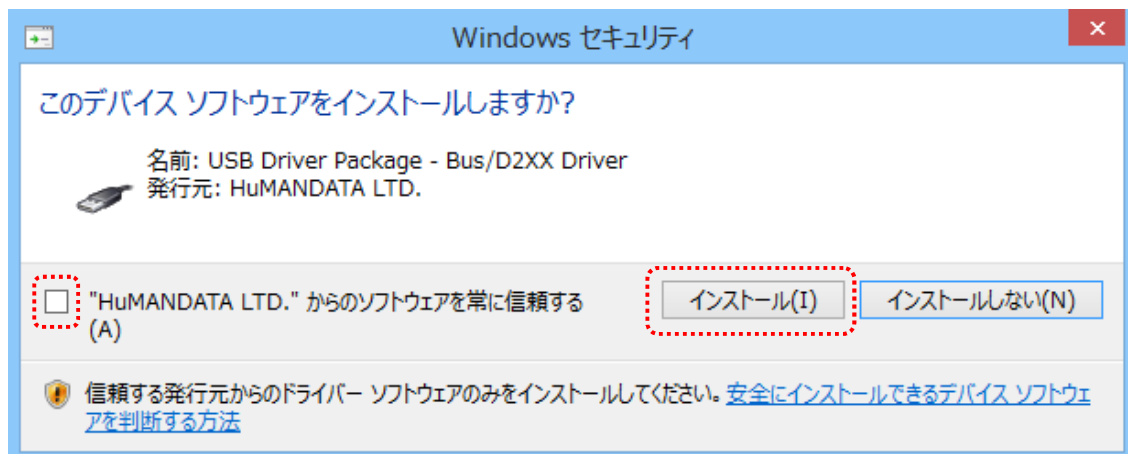




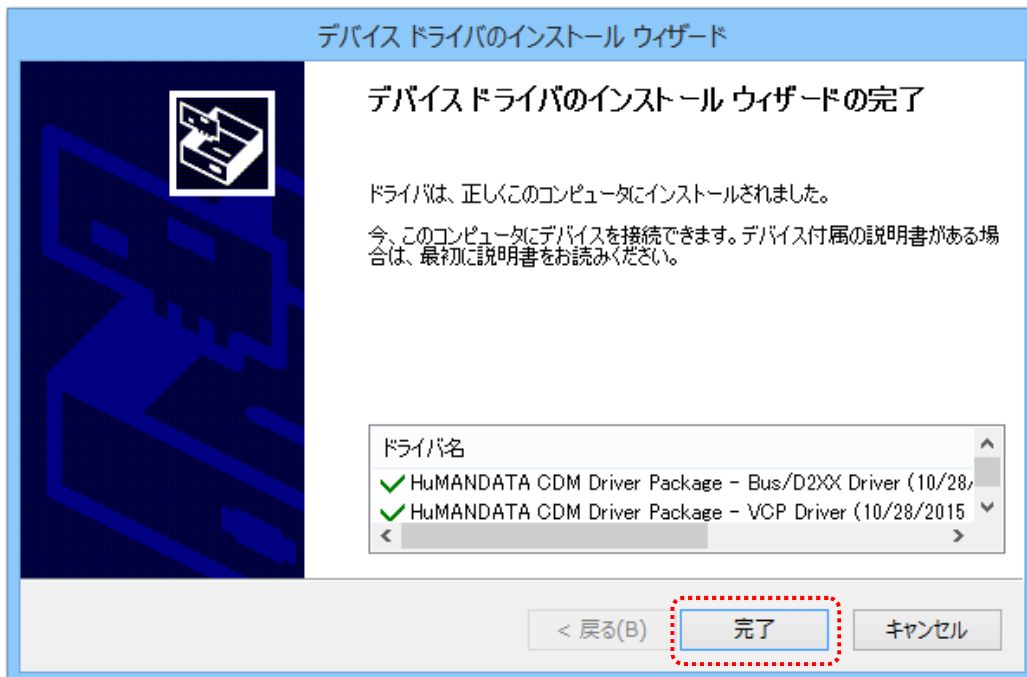
6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



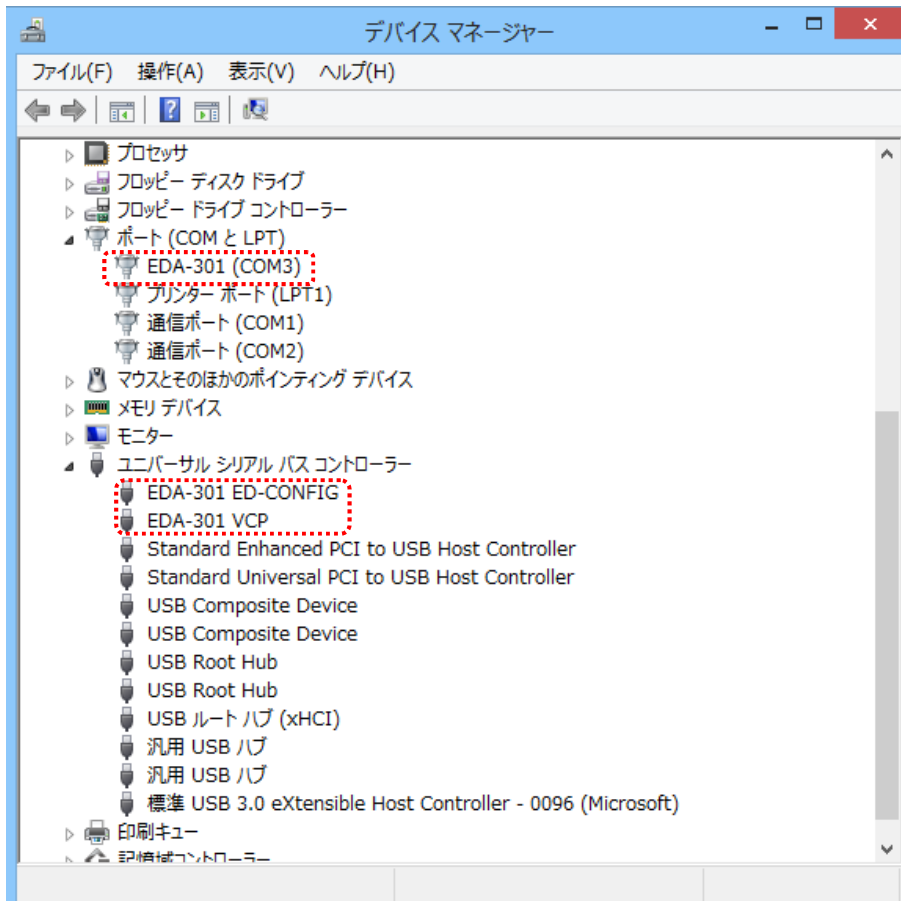
7. Windows セキュリティのダイアログが2回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.”からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



8. デバイスドライバのインストールが完了しました。  
【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



9. 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャに製品名が表示されます。(Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

### 3.2. Windows 7 (32/64bit) 編

1. 製品ドライバのフォルダを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
i386	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
Static	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダ	
edaxbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	20 KB
edaxbus.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	24 KB
edaxport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	19 KB
edaxport.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	19 KB
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ファイル	40 KB
setup.exe	2015/12/11 18:26	アプリケーション	2,390 KB

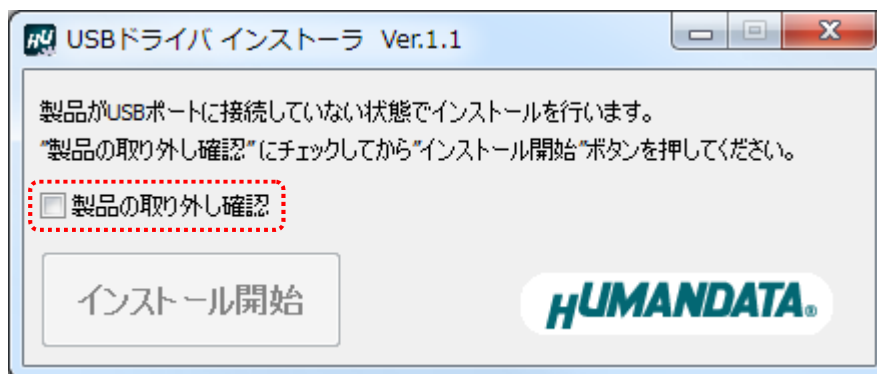
2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。



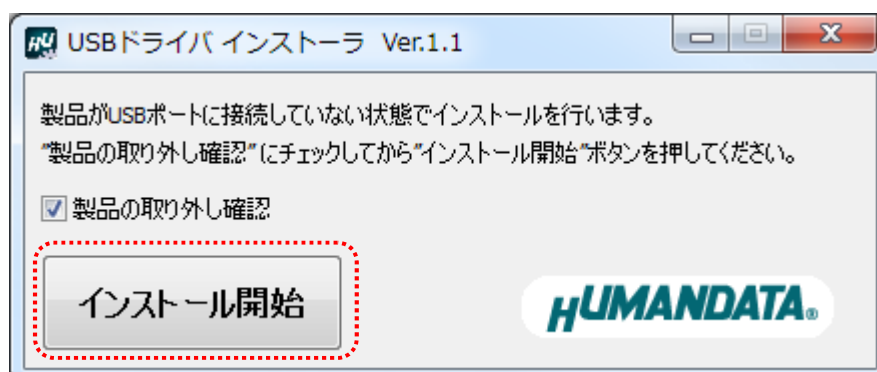
3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



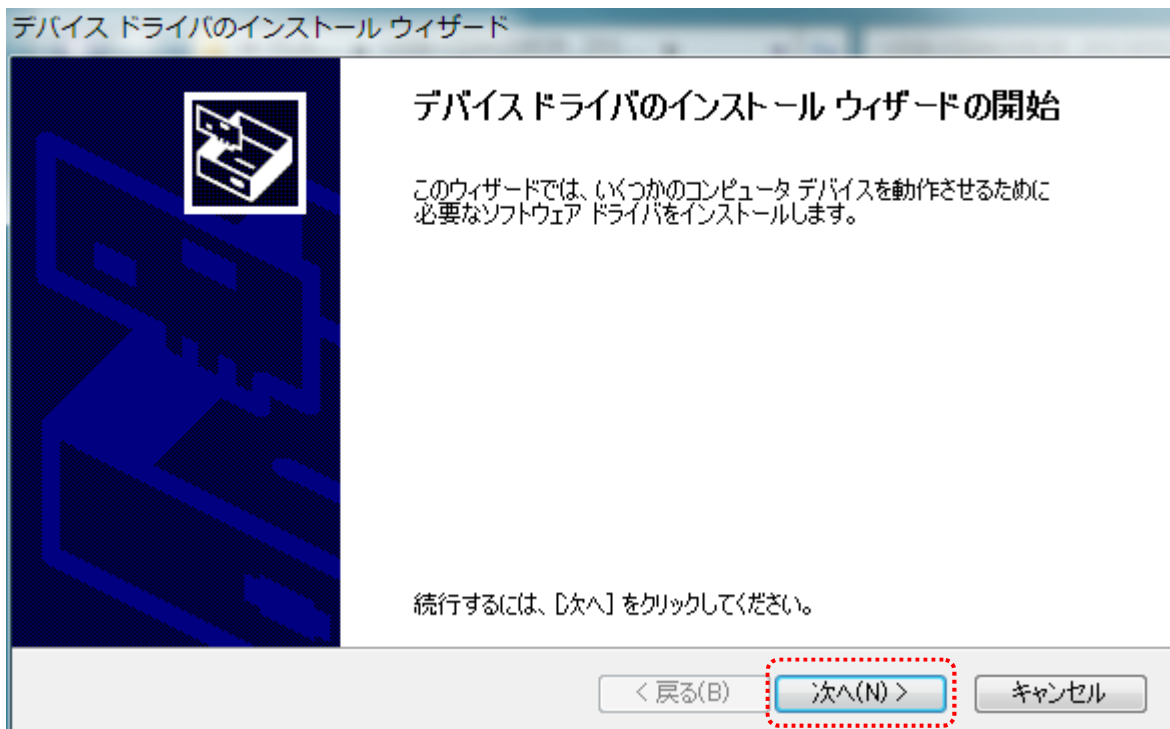
4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。



5. 【インストール開始】をクリックしてください。



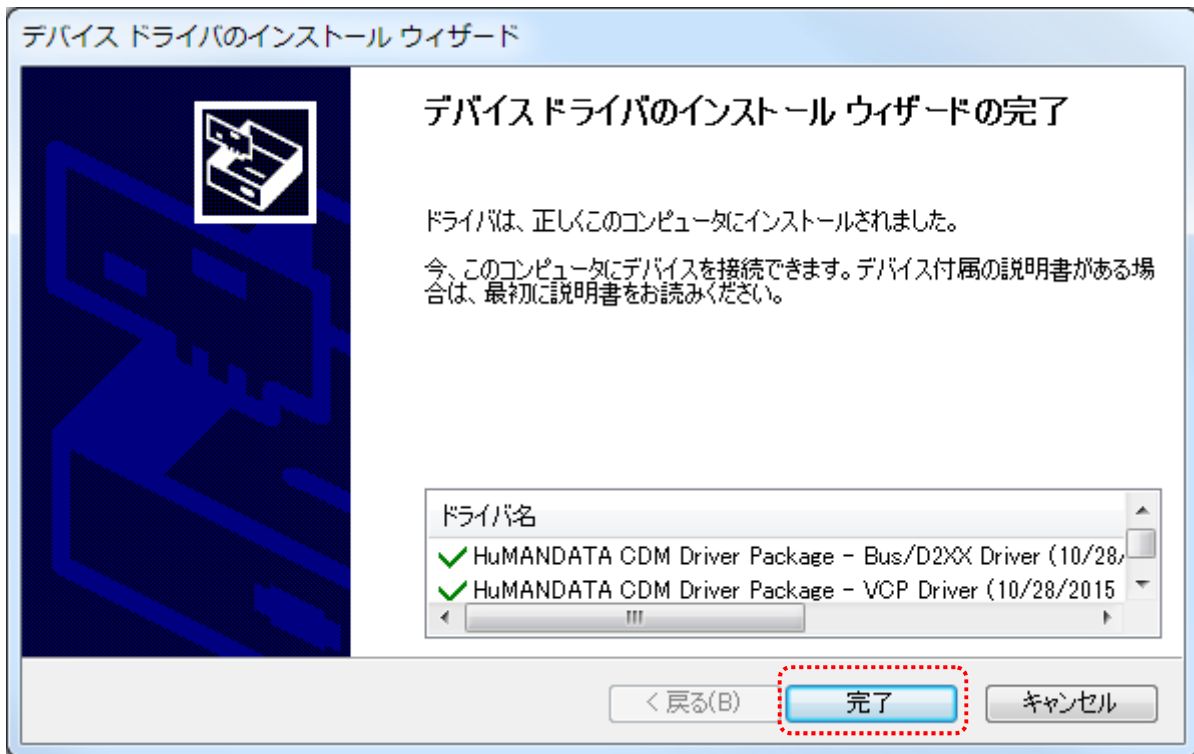
6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



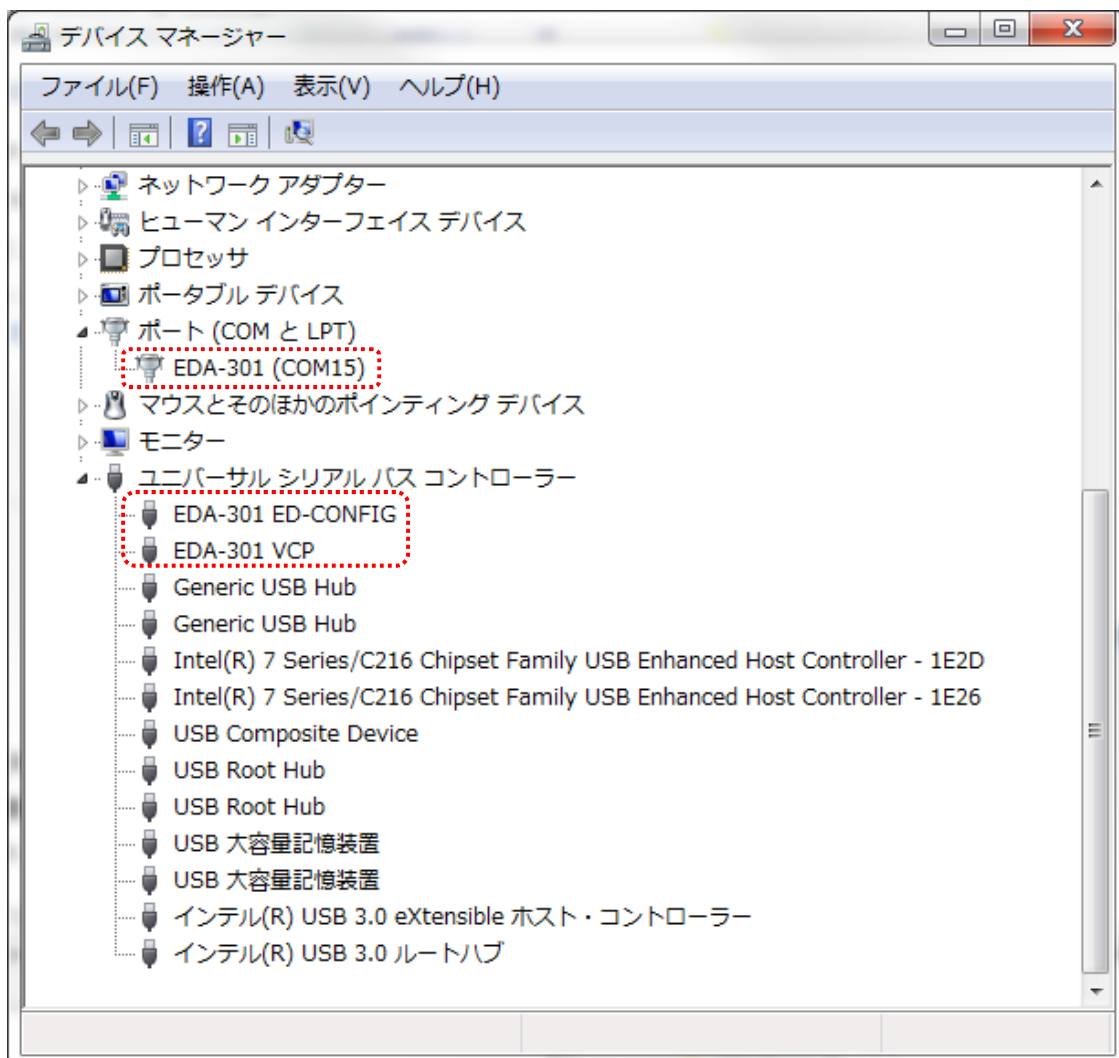
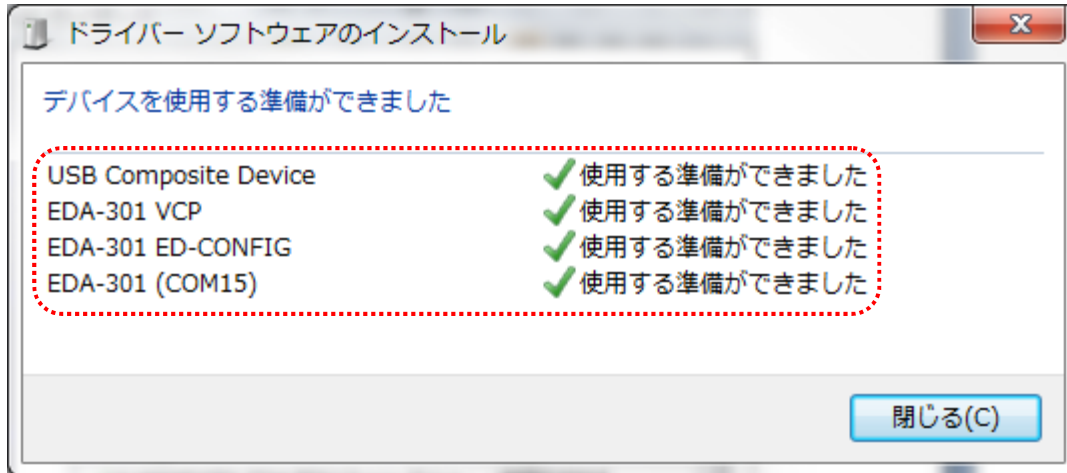
7. Windows セキュリティのダイアログが2回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.” からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



8. デバイスドライバのインストールが完了しました。  
 【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



9. 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャに製品名が表示されます。(Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



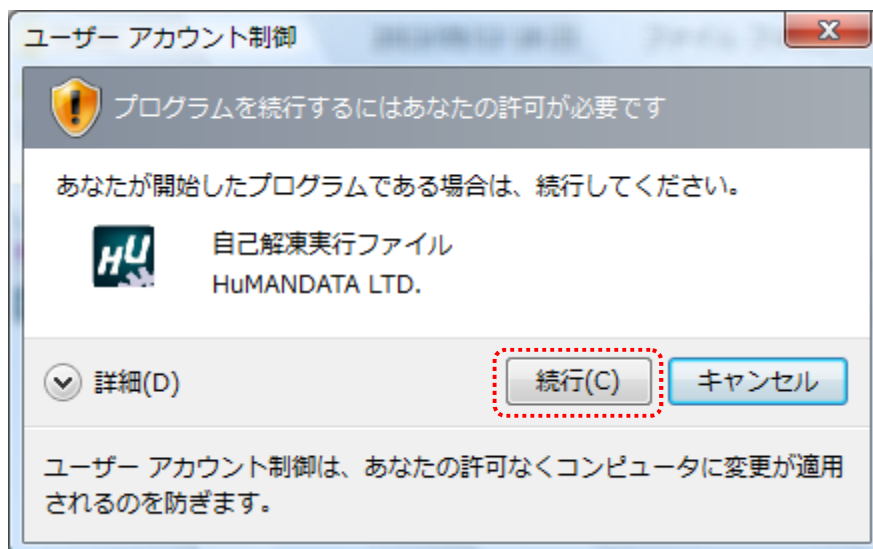
以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

### 3.3. Windows Vista 編

1. 製品ドライバのフォルダを開き、“setup.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
amd64	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダー	
i386	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダー	
Static	2015/12/10 17:11	ファイル フォルダー	
edaxbus.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	20 KB
edaxbus.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	24 KB
edaxport.cat	2015/12/10 17:09	セキュリティ カタログ	19 KB
edaxport.inf	2015/12/10 17:04	セットアップ情報	19 KB
ftd2xx.h	2015/11/19 16:33	C++ ヘッダー ファイル	40 KB
setup.exe	2015/12/11 18:26	アプリケーション	2,390 KB

2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【続行(C)】をクリックしてください。



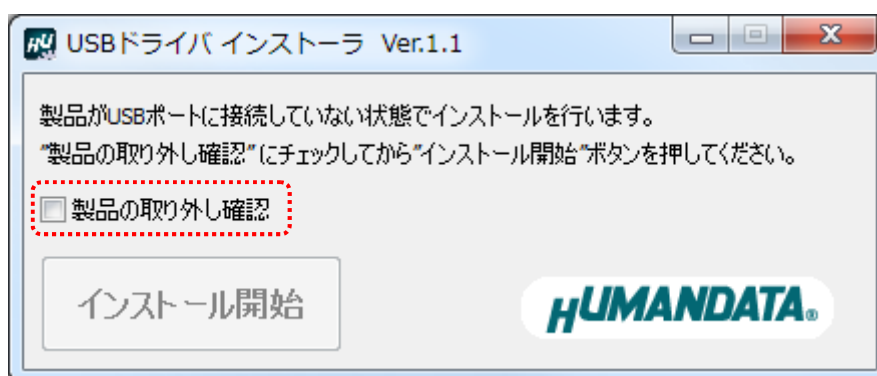
※Windows Vista 用ルート証明書を更新プログラム (KB931125) が古い場合、発行元が表示されない場合があります。この場合は Microsoft のウェブサイトよりルート証明書を更新を行ってください。



3. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



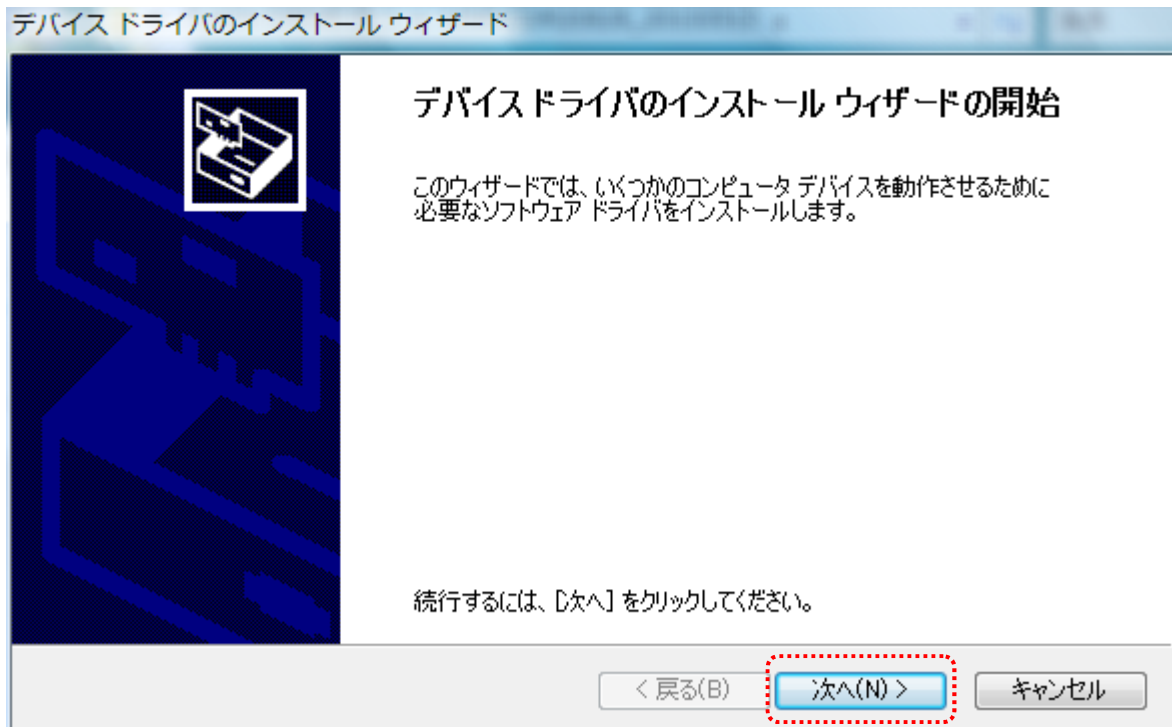
4. 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。



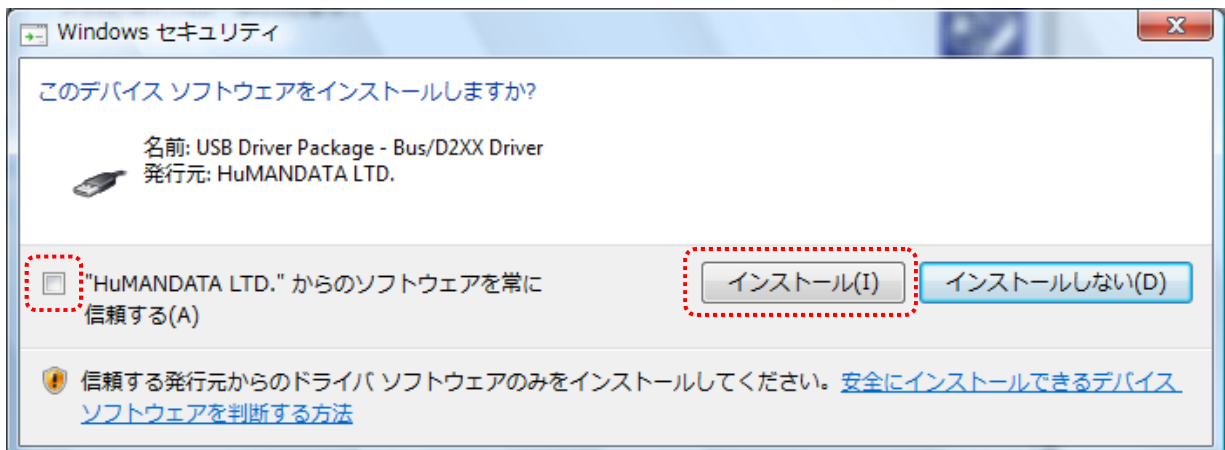
5. 【インストール開始】をクリックしてください。



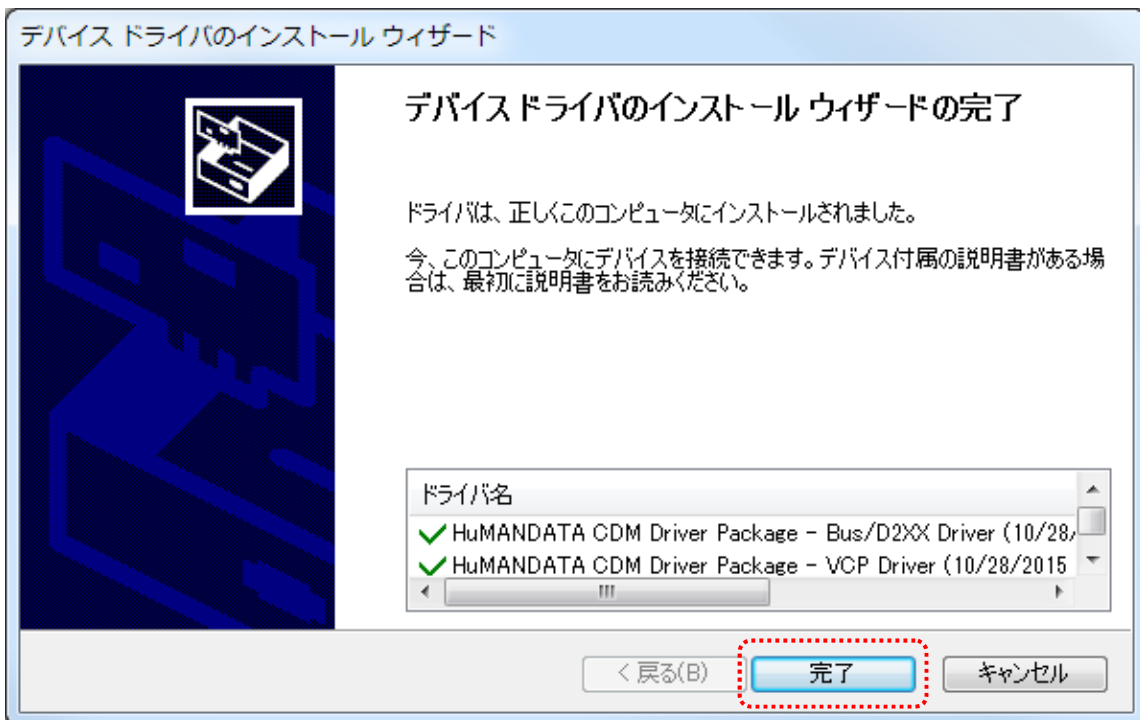
6. インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



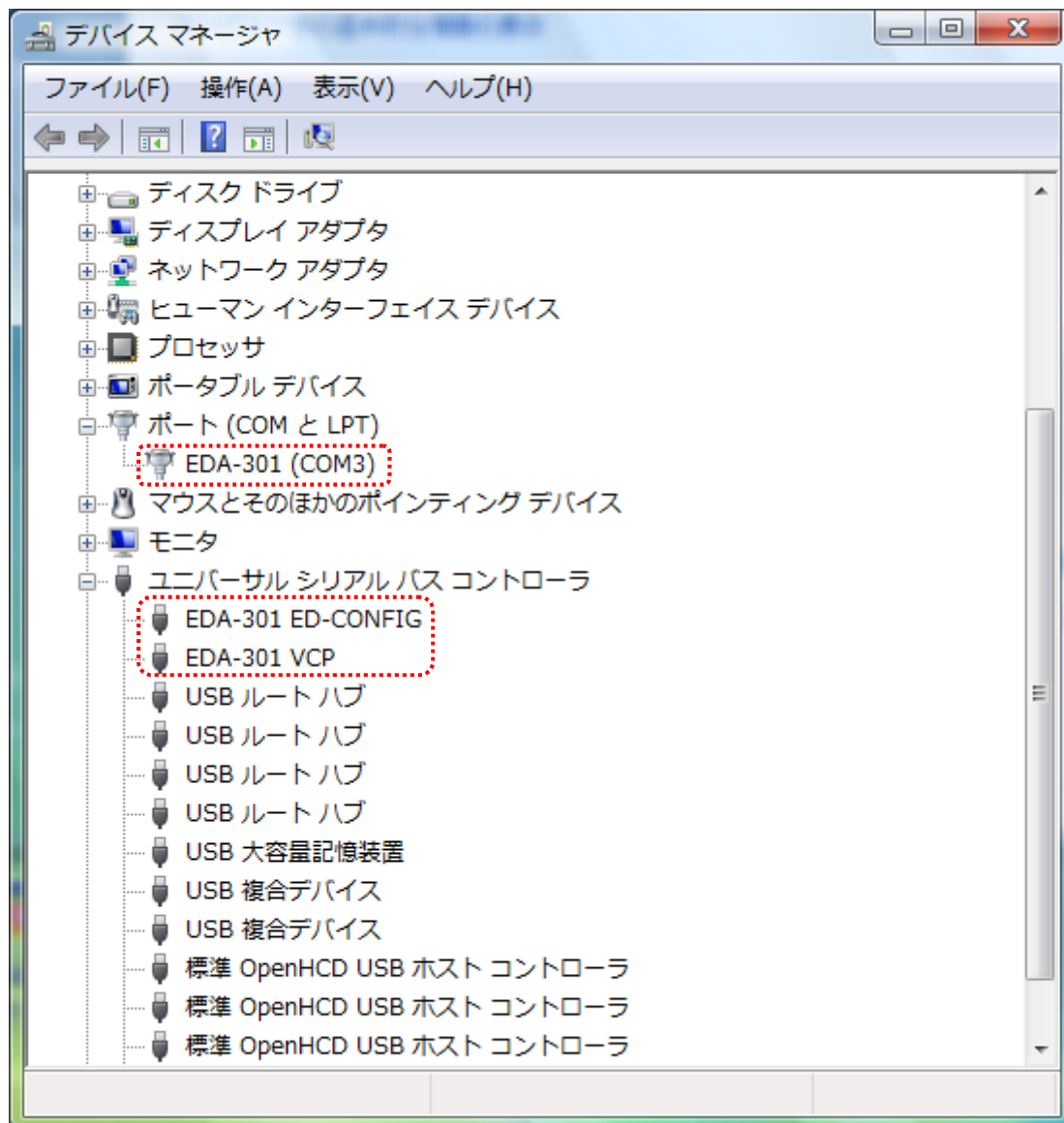
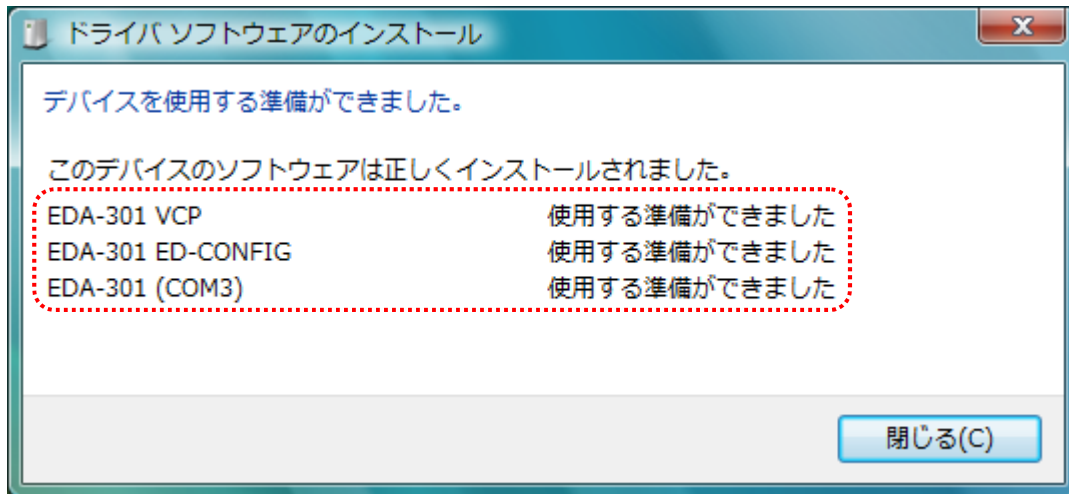
7. Windows セキュリティのダイアログが 2 回表示されます。【インストール(I)】をクリックしてください。【“HuMANDATA LTD.” からのソフトウェアを常に信頼する(A)】にチェックを入れ、【インストール(I)】をクリックすると以降は表示されなくなります。



8. デバイスドライバのインストールが完了しました。  
 【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



9. 製品を USB ポートに接続すると自動的に認識され、デバイスマネージャに製品名が表示されます。(Windows から再起動するようにダイアログが表示された場合は、再起動してください)



以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

### 3.4. Windows XP 編

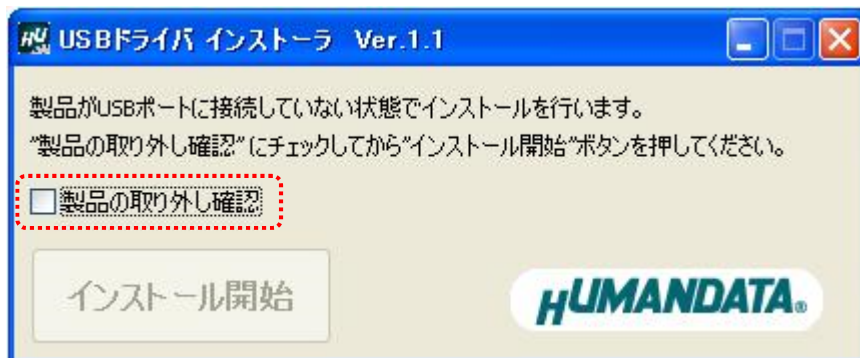
1. 製品ドライバのフォルダを開き、“setup.exe”を実行します。

名前 ▲	サイズ	種類	更新日時
amd64		ファイル フォルダ	2015/12/10 17:11
i386		ファイル フォルダ	2015/12/10 17:11
Static		ファイル フォルダ	2015/12/10 17:11
edaxbus.cat	20 KB	セキュリティ カタログ	2015/12/10 17:09
edaxbus.inf	24 KB	セットアップ情報	2015/12/10 17:04
edaxport.cat	19 KB	セキュリティ カタログ	2015/12/10 17:09
edaxport.inf	19 KB	セットアップ情報	2015/12/10 17:04
ftd2xx.h	40 KB	C言語ヘッダファイル	2015/11/19 16:33
setup.exe	2,390 KB	アプリケーション	2015/12/11 18:26

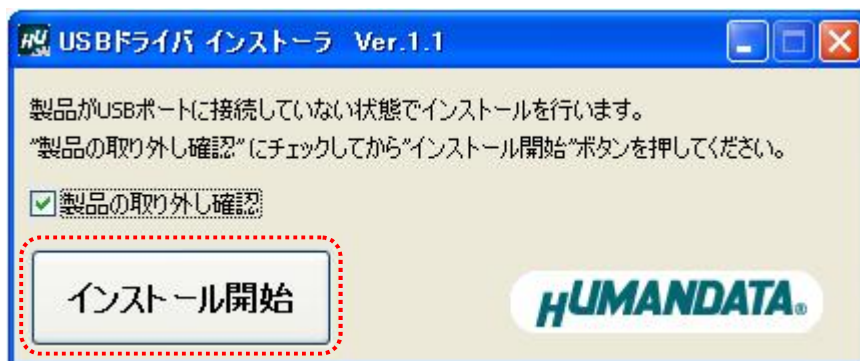
2. USB ドライバ インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



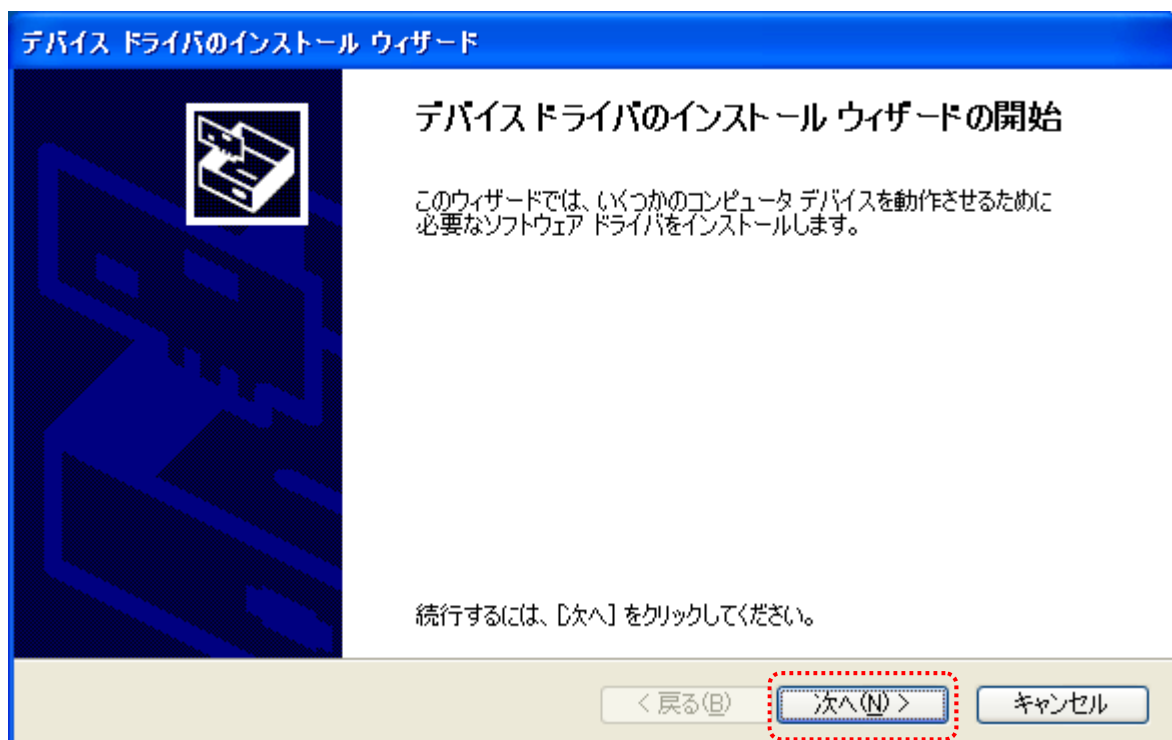
- 製品が USB ポートに接続されていない事を確認し、“製品の取り外し確認” をチェックしてください。



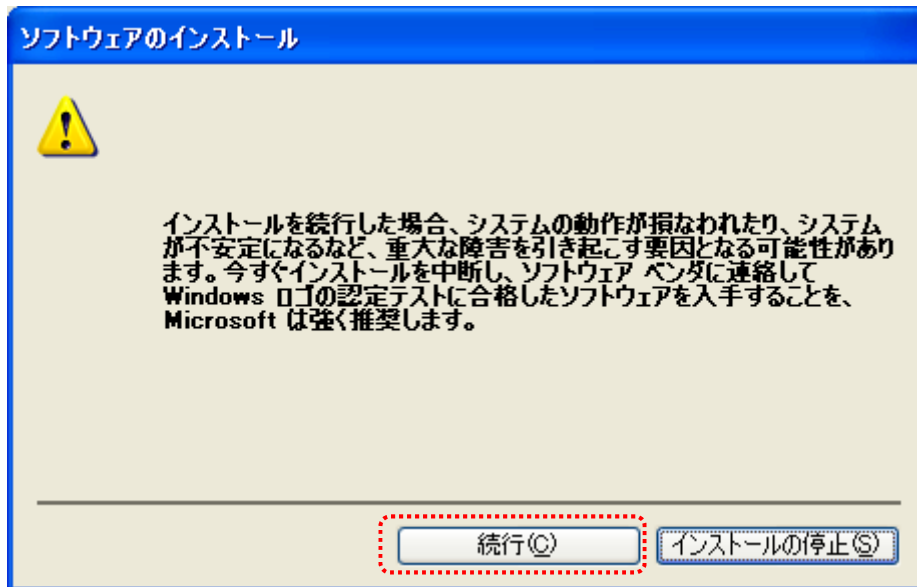
- 【インストール開始】をクリックしてください。



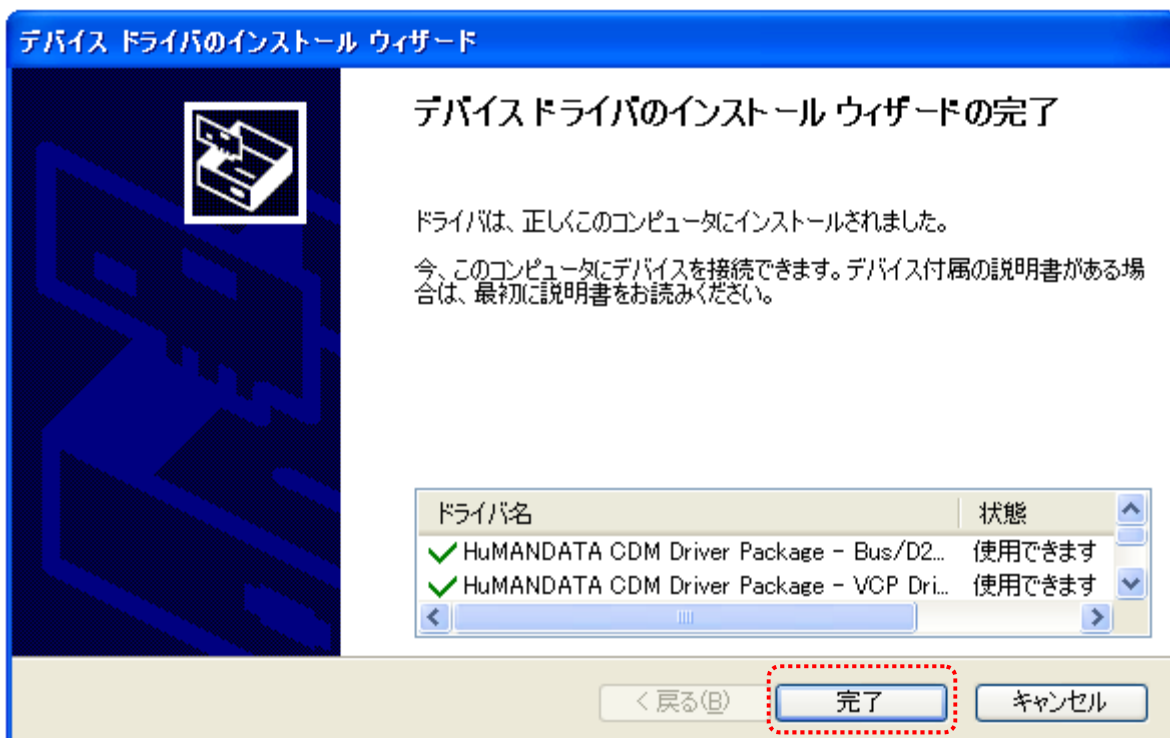
- インストールウィザードが起動します。【次へ(N)>】をクリックしてください。



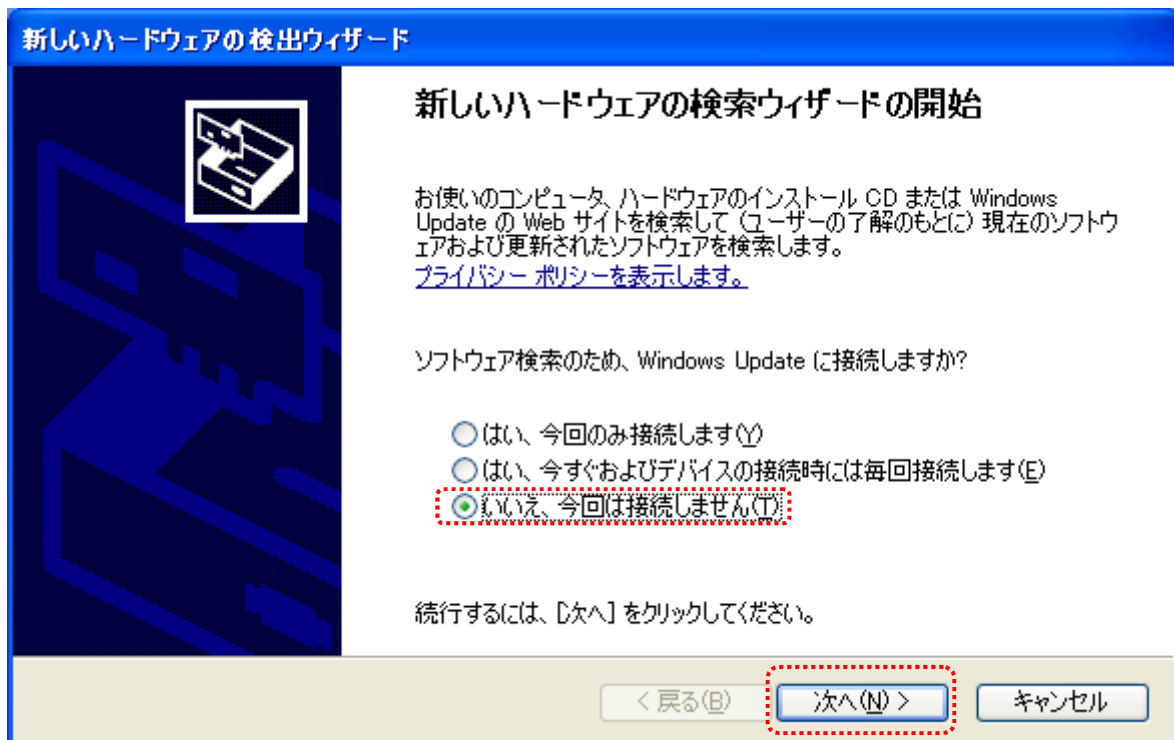
6. ソフトウェアのインストールのダイアログが2回表示されます。【続行(C)】をクリックしてください。



7. デバイスドライバのインストールウィザードが完了しました。  
【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。

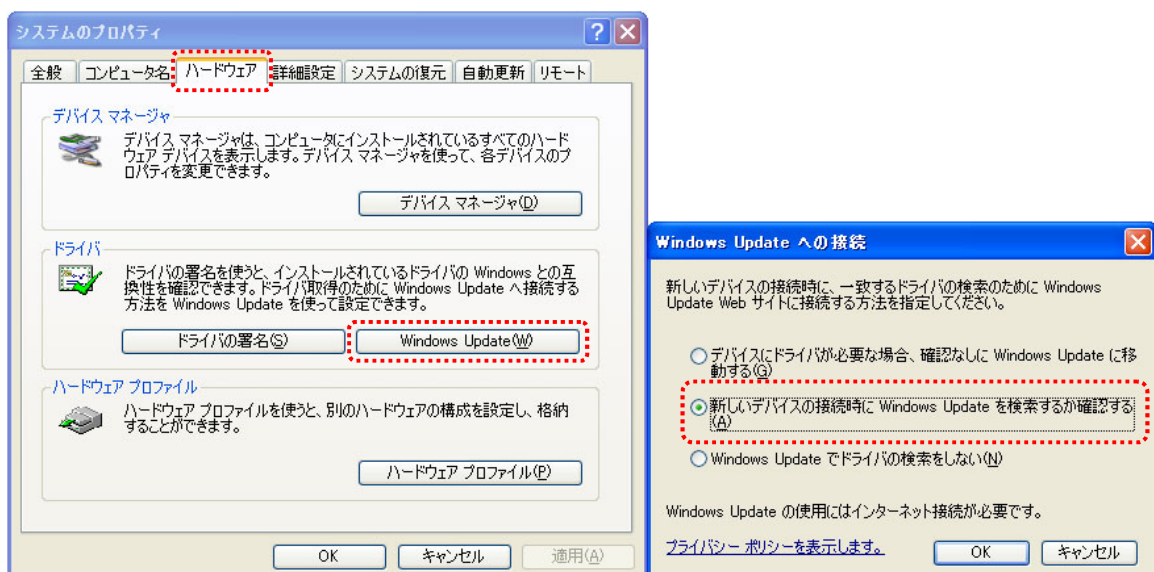


8. 製品を USB ポートに接続すると新しいハードウェアの検索ウィザードが開始されます。Windows Update には接続しないので【いいえ、今回は接続しません(T)】を選択し【次へ(N)>】をクリックしてください。



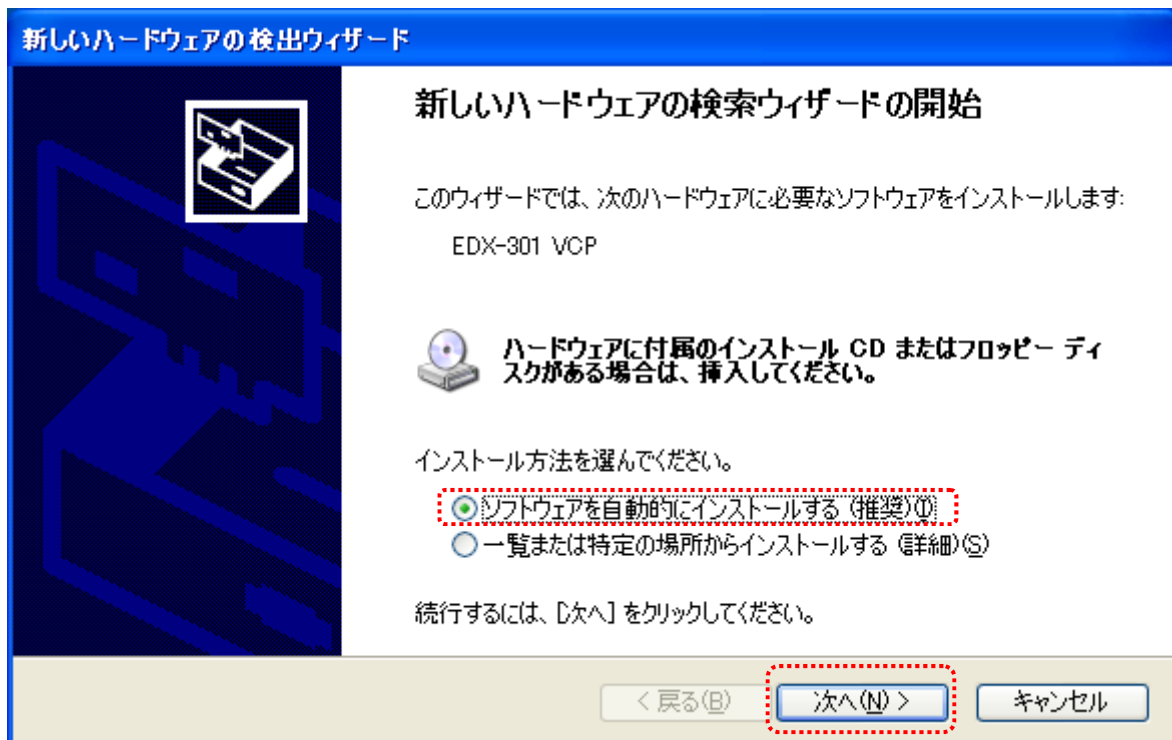
**注意** : Windows Update への接続設定によってはこの画面が表示されない場合があります。下記の【新しいデバイスの接続時に Windows Update を検索するか確認する(A)】に設定されている場合にこの画面が表示されます。

【デバイスにドライバが必要な場合、確認なしに Windows Update に移動する(G)】には設定しないようにしてください。この設定になっている場合、手順 9 以降に自動的に Windows Update にてドライバの検索が行われてしまい、検索に時間がかかる場合があります。  
マイコンピュータのプロパティ > ハードウェア > Windows Update で設定画面を表示できます。

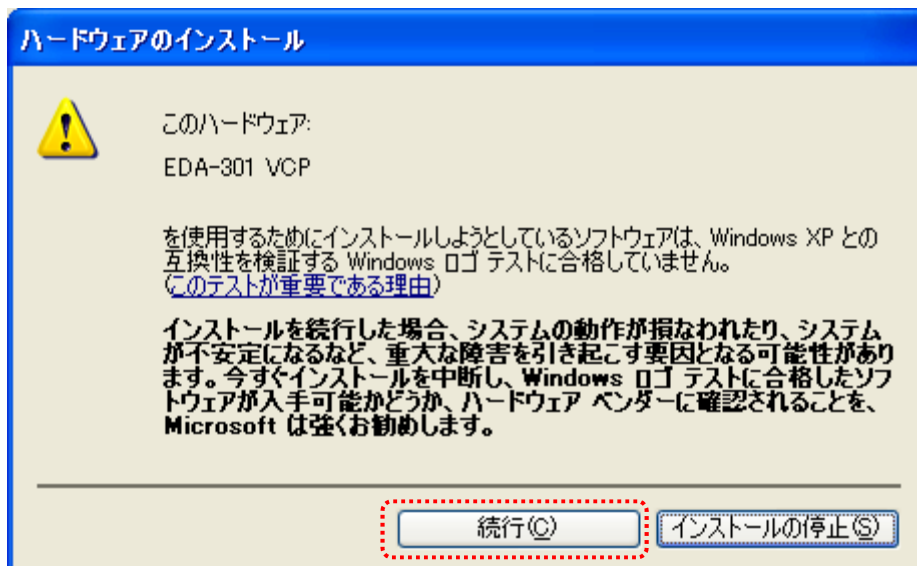




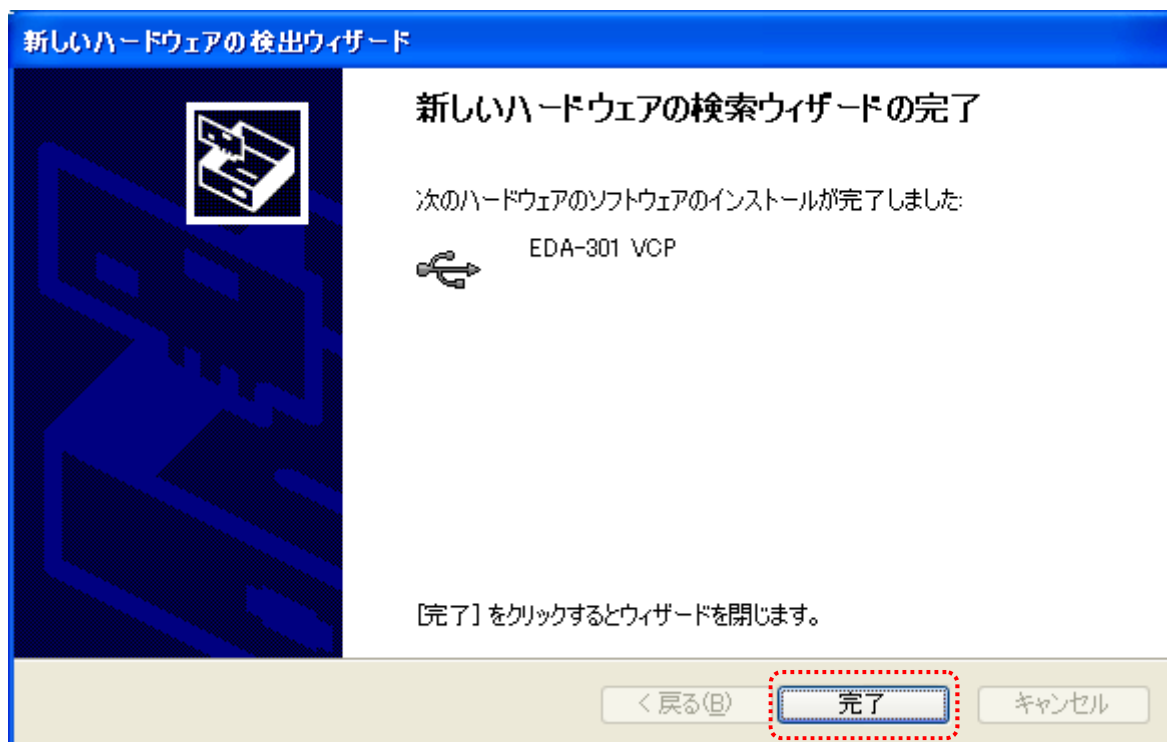
9. 【ソフトウェアを自動的にインストールする (推奨) (I)】を選択し【次へ (N) >】をクリックしてください。



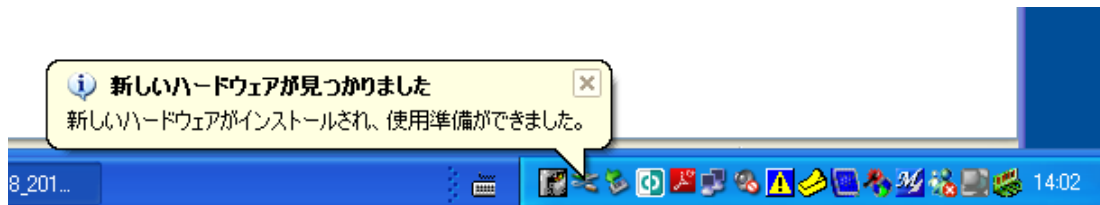
10. ハードウェアのインストールのダイアログが表示されます。  
【続行 (C)】をクリックしてください。



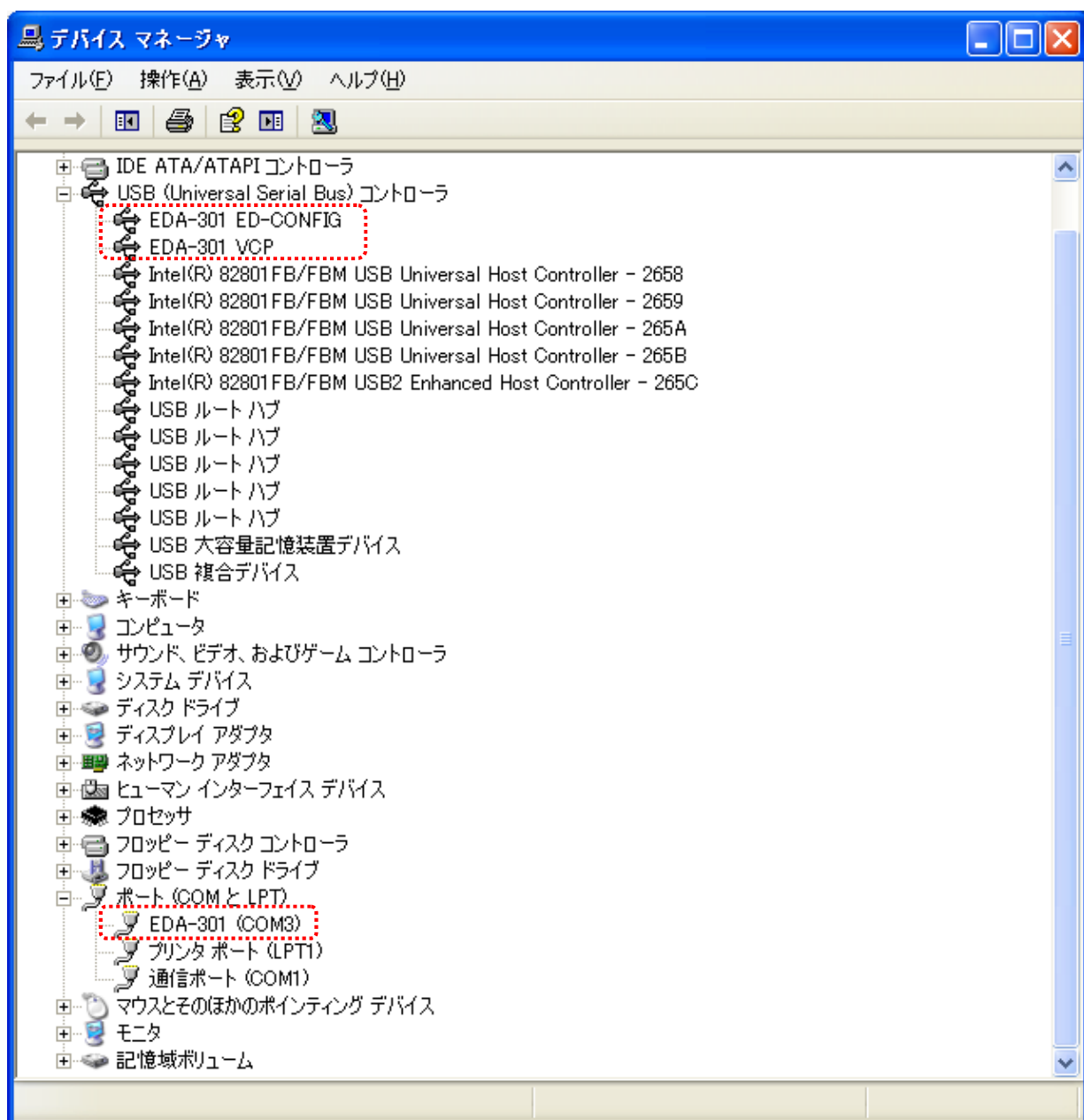
11. 新しいハードウェアの検索ウィザードが完了しました。  
【完了】をクリックして検索ウィザードを閉じてください。



12. 8～11 までの操作を数回繰り返し行います。回数は製品により異なります。製品の使用準備ができると下記のメッセージが画面の右下に表示されます。



またデバイスマネージャに製品名が表示されます。



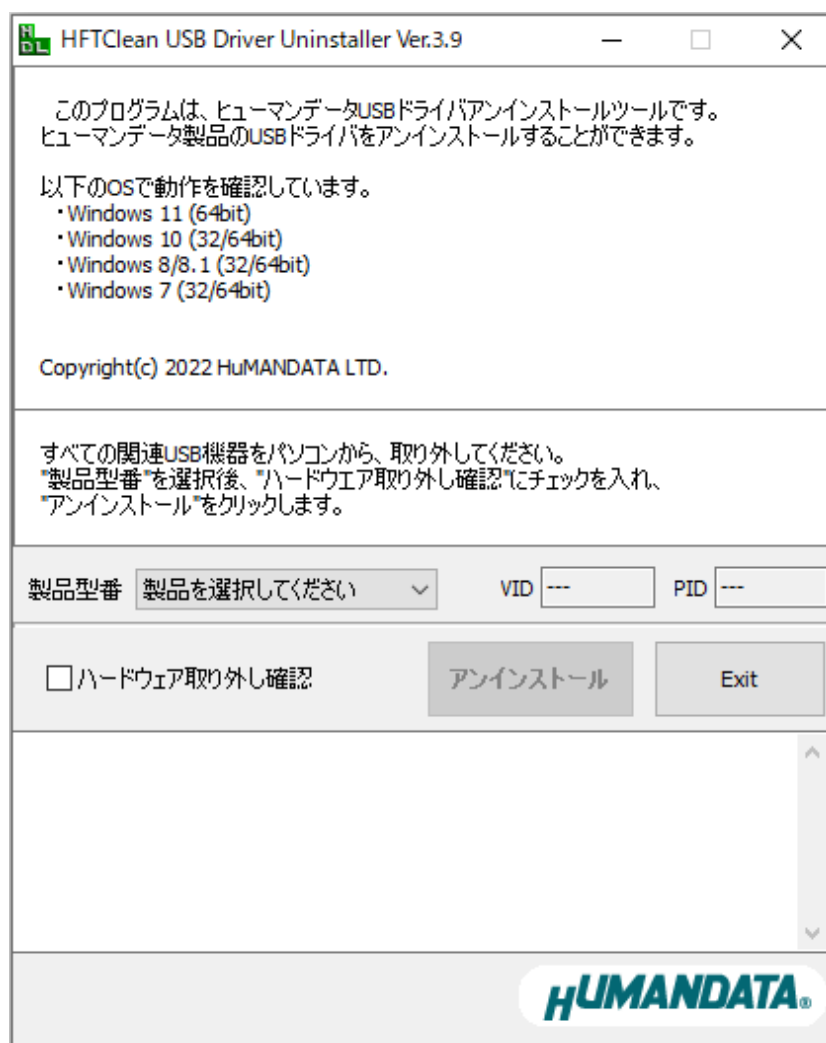
以上でデバイスドライバの組込が完了しましたので、当社製品が使用できるようになりました。

## 4. ドライバのアンインストール方法

ドライバのアンインストールを行うには下記の手順を参考にしてください。

### 4.1. ツールを使用する

PC内に保存されたファイル(DLL, INF など)を削除する場合、専用のアンインストールツールをご使用ください。(上記ファイルを使用するほかのシステムに影響を与える可能性があります)



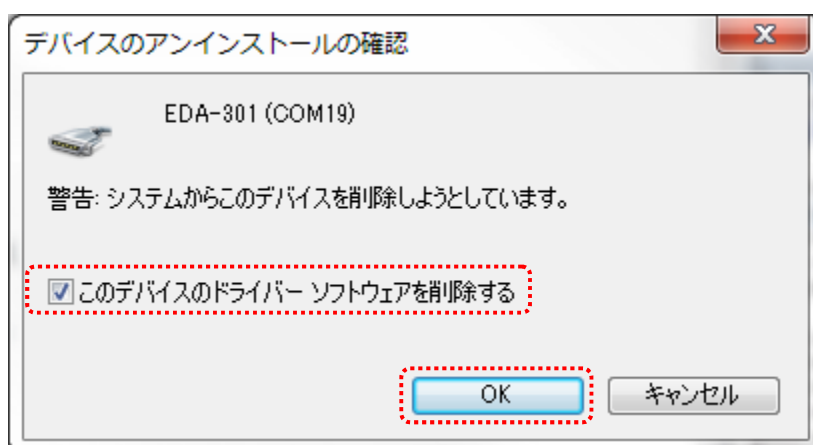
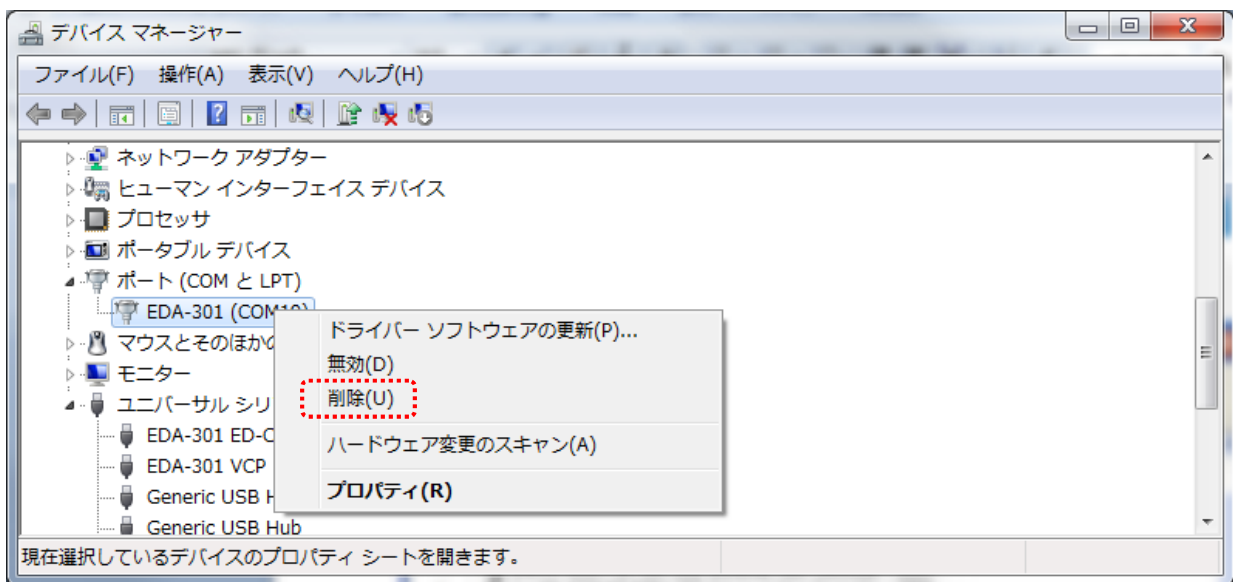
専用のアンインストールツール(HFTClean.exe)は、当社ウェブサイトより入手できます。

## 4.2. デバイスマネージャを使用する

※手順、掲載画像は EDA-301 を例として作成されています。

1. 製品を USB ポートに接続してください。
2. マイコンピュータのプロパティからデバイスマネージャを起動してください。
3. 【ポート (COM と LPT)】にある【EDA-301】を右クリックし【削除】をクリックしてください。
4. 【このデバイスのドライバーソフトウェアを削除する】にチェックを入れ【OK】をクリックしてください。
5. 【ユニバーサルシリアルバスコントローラ】にある【EDA-301 ED-CONFIG】、【EDA-301 VCP】も同様の手順を繰り返し、削除してください。

(OS により手順は多少異なります)



## 5. COM ポートの設定方法

### 5.1. 概要

当社製品のドライバは、仮想 COM ポートドライバを使用しておりますので、従来の COM ポートと同様に使用する事が可能です。

初回接続時に空の COM ポート番号が自動的に割り付けられます。割り付けられた COM ポート番号は変更する事が可能です。

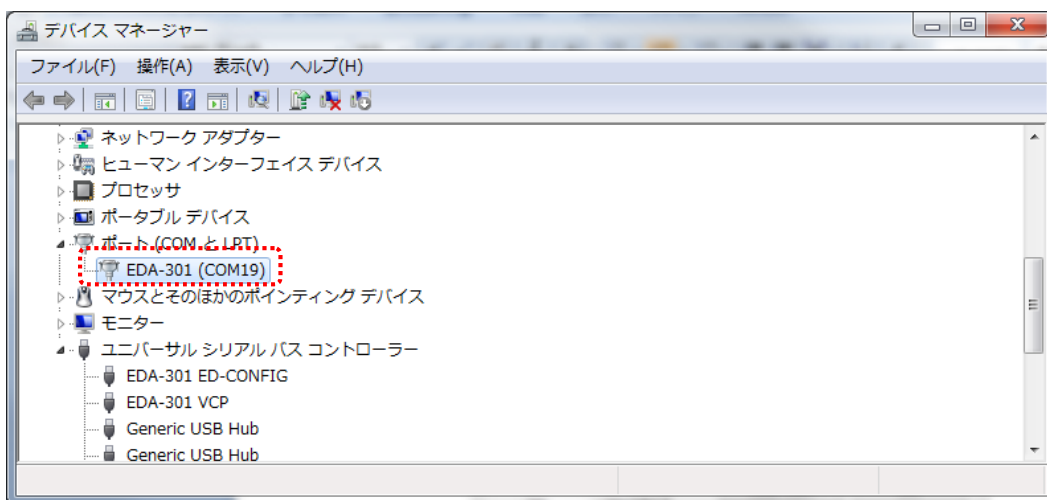
COM ポートの設定変更方法について記します。

### 5.2. 注意事項

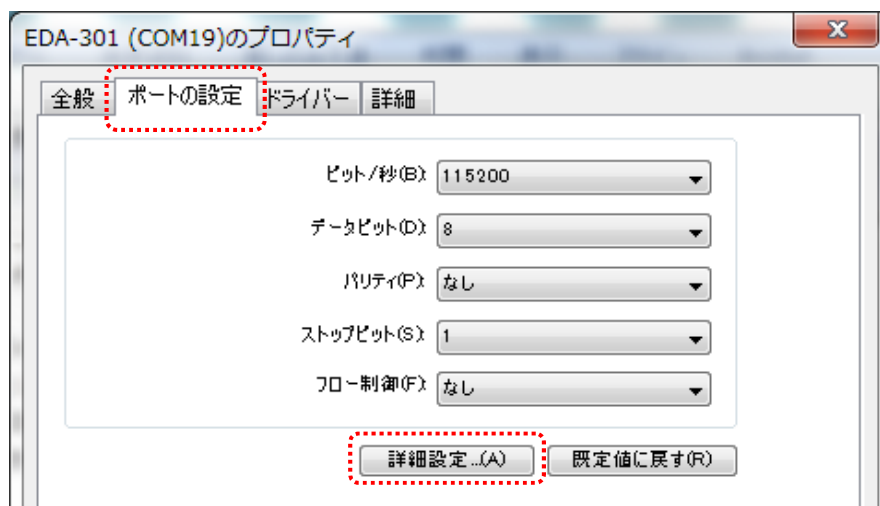
COM 番号を変更する際、他の製品が割り付けられている COM は選ばずに、必ず空の COM 番号に割り付けてください。

### 5.3. 設定手順

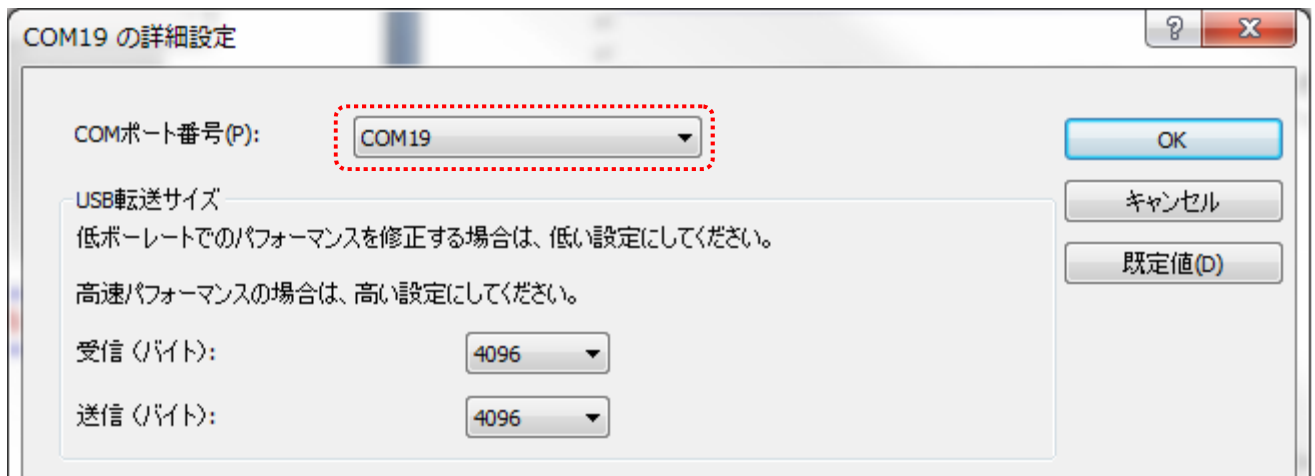
1. デバイスマネージャの【ポート (COM と LPT)】を開き、【EDA-301】をダブルクリックします。



2. 【ポートの設定】タブを選択し【詳細設定... (A)】ボタンをクリックしてください。  
(英語表記となっている場合があります)



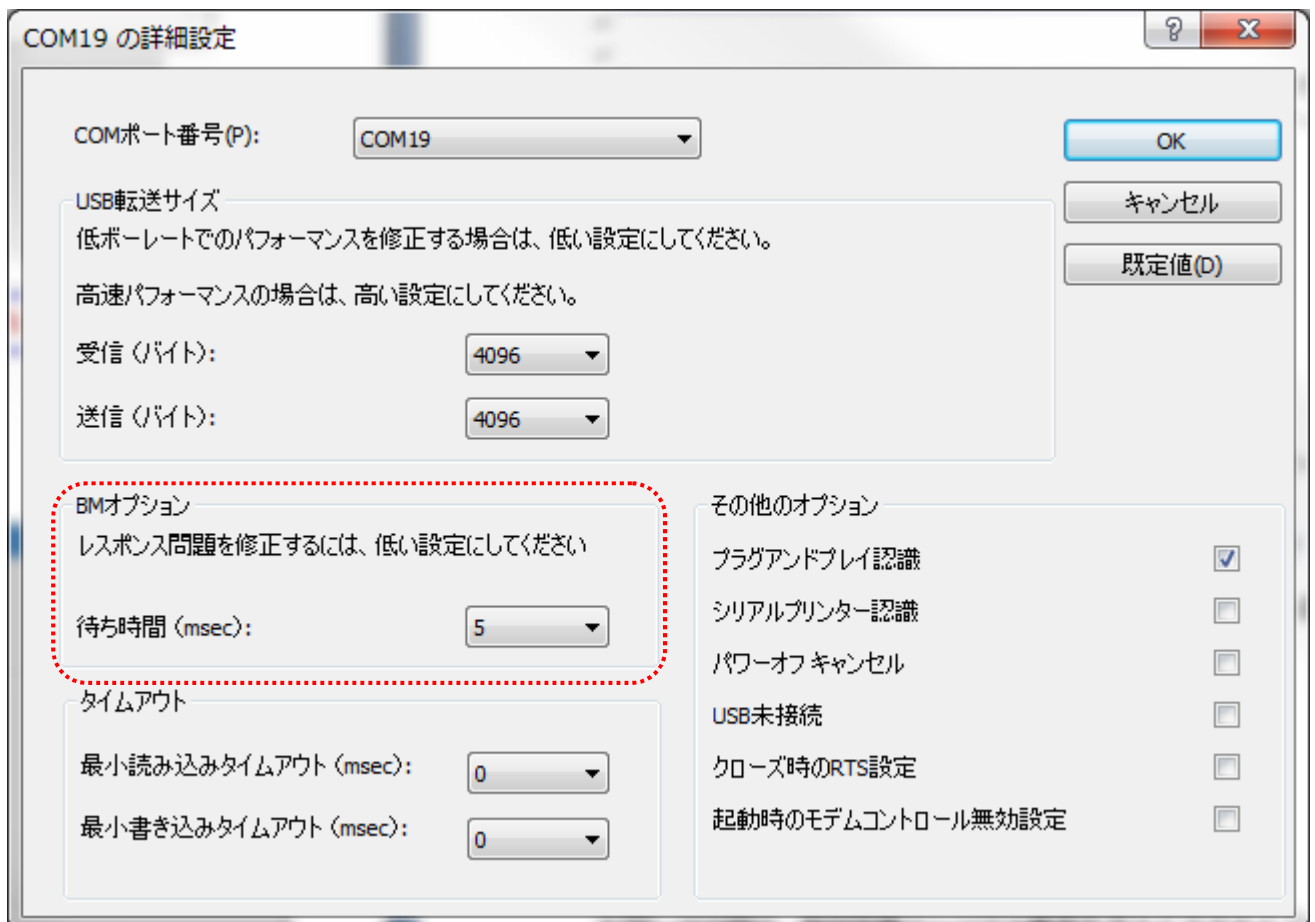
3. 【COMポート番号】にて、任意のCOMポート番号に変更して【OK】をクリックしてください。



**注意** 使用していないCOMポート番号を選択するようにしてください

#### 5.4. データ受信待ち時間の設定

詳細設定ではデータ受信の待ち時間を変更する事が可能です。



## 6. ドライバのダウンロード

新しいドライバや旧バージョンのドライバは下記よりダウンロードできます。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/update.html>

新しいドライバが提供されたときは、当社ウェブサイトのサポートページの説明に従ってください。MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、ご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をご覧くださいませ。

## 7. 参考資料について

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

[https://www.hdl.co.jp/support\\_c.html](https://www.hdl.co.jp/support_c.html)

ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。  
また、下記サポートページも合せてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/>



## 8. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ウェブサイトにあるお問い合わせフォームからお問い合わせください。

技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。

### おことわり

当社では、開発ツールの使用方法や FPGA などのデバイスそのものについて、サポート外とさせていただいております。あらかじめご了承下さいませ。

---

EDA/EDX シリーズ  
デバイスドライバ インストールガイド

2023/05/27 Ver.4.0

---

**有限会社ヒューマンデータ**

〒567-0034  
大阪府茨木市中穂積1-2-10 茨木ビル  
TEL 072-620-2002  
FAX 072-620-2003  
URL <https://www.hdl.co.jp> (Japan)  
<https://www2.hdl.co.jp/en/> (Global)

---